

## 誕生した大切な命だから 一人ひとり充実した一生を！ 全国手をつなぐ育成会連合会全国大会を神奈川で開催

全国手をつなぐ育成会連合会は、知的障害児者の親や支援者を主な会員とする全国組織で、70年近い歴史があります。

毎年、各地持ち回りで全国大会を開催していますが、今年は3年前に組織替えをしてから3回目(通算65回)の大会を大会が担当。

「誕生した大切な命だから 一人ひとり充実した一生を！」をメインテーマに、7月2日・3日に神奈川県民ホールをメイン会場とし、全国各地から2千名以上の参

加者を得て、盛況に開催することができました。

### 1日目【分科会】

日本も国連の障害者権利条約を批准し、関連する国内法の整備が進められています。家族・支援者による分科会「育成会大会」は、それに伴ってクロージングアップされてきた意思決定支援と合理的配慮を、大会全体に通底する理念に据えながら、充実した一生の実現を目指して開催しました。

「本人大会」は、知的障害当事者

### 育成会大会

- ◆第1分科会：大切な命を授かって生まれる～家族支援と本人支援のバランスを考える
- ◆第2分科会：インクルーシブな社会で育つ～権利条約から読みとく教育・社会参加
- ◆第3分科会：自分らしさを発揮して生きる～可能性を引き出す支援の実践
- ◆第4分科会：成人後の人生を自立的に暮らす～制度を利用する際の意思決定支援のあり方

### 本人大会

- ◆Aコース：ぶっちゃけトーク～自分のことは自分で決めたい
- ◆Bコース：はたらくトーク～誰でも自由に仕事を選んで働ける社会になるには
- ◆Cコース：生き方トーク～生活についてありのままに話しましょう
- ◆Dコース：手作りワークショップ～一緒にゲームと手作りを楽しむワークショップ！
- ◆Eコース：バスツアー～異国情緒漂う横浜！未来に目を向ける横浜！お楽しみに～

たちが中心となり、企画、構成から当日の運営や司会進行に至るまで、支援者のアドバイスを得ながら、張り切って見事にやり遂げました。

また、韓国から両国親の会交流事業として親子7名が来日、当事者代表の意見発表もありました。

分科会終了後の「ライブセッション2016@かながわ」では、各会場から参加者全員が集合し、福祉的活動としてのアートや音楽を職業にしている人たちによるステージを楽しみました。

●人形劇団「ふもっふっ二代目」(スタジオオクターカのメンバー)とキートン版爆笑白雪姫！

●バンド「サルサガムテープ」ライブ。スペシャルゲストにミッキー吉野氏(ゴダイゴ)と電飾ありスモークありのロックコンサート！

### 2日目【全体会】

式典の後には、知的障害児者のスポーツ推進団体「スペシャルオリンピックス日本」の理事長で元マラソン選手の有森裕子さんによる記念講演があり、スポーツには障害の有無は関係なく、無限の可能性があるこ

とを力説されました。

私たちは、障害当事者の生活を、ホテルで選別しない、年齢でブツ切りにしない、制度で縦割りにしない、一人ひとりがその時々によさわしい支援を得て充実した一生を送ることが出来る。それが当り前になることを願って今大会を開催しました。

参加者からは「子どもの人生の今とこれからについて、全体を通して俯瞰することが出来るテーマ設定が新鮮だった。それが自分自身の生き方について考える機会にもなった」との感想も聞かれ、共感を得られたのではないかと思います。

障害という概念さえも不要な、究極の「当たり前」を目指して、これからも活動が続けていきたいと考えています。

### (神奈川県手をつなぐ育成会)



実施要綱を希望される場合は、下記事務局までお問合せください  
TEL 045-323-1106 FAX 045-324-0426  
Mail ijkanagawa\_k@yahoo.co.jp

## えびな成年後見・総合相談センター開所

海老名市では、認知症や障害等により判断能力が十分でない方を法的にサポートする成年後見制度の利用や、介護・生活全般の相談に応じるため、7月1日に「えびな成年後見・総合相談センター」（以下、センター）を開設しました。

センターは、海老名市社協が受託し、弁護士とのセンター長や相談員による権利擁護の視点に立った総合的な相談事業、成年後見制度の利用促進や市民後見人の養成・活動支援等の事業に取り組みます。海老名市では、平成27年度から

7月26日未明、相模原市緑区の障害者支援施設「県立津久井やまゆり園」で発生した事件により、入所者19名の方々の尊い命が奪われましたことに、心から哀悼の意を表します。

また、負傷された26名の方々をはじめ、入所者の方々、ご家族・関係者の皆様にお見舞い申し上げますとともに、一日も早く日常生活を取り戻されますことをお祈り申し上げます。

本会では、今回の非常に痛ましい事件を重く受け止め、一人ひとりが尊重し合い、お互いの暮らしを大切にしながら、ともに生きる社会づくりに向けて、関係者と力を合わせ取り組んでまいります。

平成28年7月26日

(福)神奈川県社会福祉協議会  
会長 篠原正治

今月の「福祉のうごき」は休載します。

検討会を設け、従来より専門職や相談支援機関、行政等と地域住民福祉活動との協働による支援体制づくりを進めてきた海老名市社協の「権利擁護えびなネットワーク」とともに、センターの構想や今後の連携体制について協議を重ねてきました。

開所式では、内野優市長が「認知症や障害があっても、その人らしく生活できる地域を目指したい」とあいさつ。続いて、センター長で弁護士の角田勝政さんから「成年後見制度の相談だけでなく、生活上の課題も地域の関係機関と連



### えびな成年後見・総合相談センター

〒243-0434 海老名市上郷474-1 (海老名市立総合福祉会館内) ☎046-200-9833  
月～金 (年末年始・祝日除く) 午前9時～午後5時  
※第1土曜日 (午前9時～12時) は海老名市役所で実施

携をしながら解決していきたい」という今後の展開に向けての抱負が語られました。

(権利擁護推進担当)

## — 社会福祉施設の設計監理 —

# 株式会社 安江設計研究所

東京都港区高輪 2-19-17-808

Tel 03 (3449) 1771(代) / Fax 03 (3449) 1772

E-Mail yasue@yasue-sekkei.co.jp

URL <http://www.yasue-sekkei.co.jp/>

新築・増築・改修の他、耐震診断・建物定期報告・  
アスベスト調査等お気軽にご相談ください

● 印刷の事ならおまかせください

● 印刷の事ならおまかせください

● 印刷の事ならおまかせください

お気軽にご相談ください!

株式会社 **あんざい**

横浜市港南区下永谷3-24-29  
TEL 045-822-8497  
FAX 045-824-1303  
mail: anzai@p-anzai.jp